

新しい出会いを生かして

4/9(金)に入学式を行いました。今年は76名の新1年生が、西原中学校に入学しました。

今回も、数多くの来賓のご臨席や2・3年生の参列は叶いませんでしたが、それでも日置和彦村長や山下一義村議会議長、竹下良一教育長のご臨席のもとに入学式を実施できたことを有り難く思います。

新入生の皆さんは、環境が変わることへの心配や不安もあるかもしれません。しかし、**環境が変わることは、新たな成長のチャンス**でもあります。

これまでとは違うことにどう対処していくのか、新しい環境や出会いから何を学ぶのか、考えたり行動したりすることはたくさんあります。そうしたことを通して、人は課題に立ち向かい、解決しながら「これからの社会を生き抜く力」を身に付けていくものだと考えます。

新入生代表の須藤詢平さんは「何事にも一生懸命取り組む」こと、「今までより積極的に、責任感をもって行動しなければならないことを自覚したい」と、誓いの言葉で述べてくれました。この西原中での三年間で、新入生の皆さん一人一人がたくましく成長していくことを期待しています。

また、新入生の先輩にあたる在校生の皆さんは、様々な活動を通して新入生に教え、西中生として望ましい姿を示してほしいと思います。人に教えることで、自分自身もまた、成長することができます。

学校の行事に取り組む姿、生徒会で取り組んでいる「礼場時襟」の実践、目標に向かって全力を尽くす姿勢・・・他にもいろいろあると思います。

自分自身の、そして西原中の誇り・プライドのバトンを新入生に渡していく役割を果たしてくれることを願っています。

この新たな出会いをお互いが成長する貴重な機会として、十分に生かしてほしいと考えます。

【集合写真 左：1-1、右：1-2】



授業参観・PTA 総会・懇談会

4/21(水)には授業参観・PTA 総会・学年学級懇談会を実施しました。平日にもかかわらず、多くの保護者の方々にお越しいただき、ありがとうございました。

前々日の夜に、県のリスクレベルが引き上げられたこともあり、廊下からの授業参観やリモート配信によるPTA 総会等の実施など、コロナ対策にご協力いただき感謝申し上げます。

学年や学級担任とお話は十分にできたでしょうか。お子様の学校での様子や学年学級それぞれの教育の方向性、これからの教育活動の予定などを共有できたのであれば何よりです。

PTA 総会等におけるリモート配信は、本校初の試みであり、それだけにランチルームと教室との接続・配信テストを重ね、映像と音声の双方向でのやりとりがスムーズにできることを確認したうえで実施したのですが、本番では音声が聞き取りにくくなり、誠に申し訳ありません。

今後、PTA 総会に限らず、こうしたリモートでの会議、あるいはオンラインでの学習活動などが必要とされることが予想されます。

そうしたときに、タブレットパソコン等のICT機器が十分に活用できるよう、本校でしっかりと研究と実践を重ねていきます。

今年度、コロナの感染状況に応じて、様々な計画の変更が生じるかもしれません。その際には、速やかにご家庭へお知らせします。ご家庭と学校とが連携を深めながら、教育活動の充実を図っていきますので、よろしくお願ひします。



家庭訪問 お世話になっています

今週から各学級担任が家庭訪問を行っております。お時間を調整していただきありがとうございます。「玄関先訪問」で、お話しする時間も十分にはとれませんが、まずはご家庭と学校が連携を深める第一歩と考えます。ご不明な点や心配なことは、いつでもご相談ください。